

「豊かな心」	
実態	課題
<p>これまでの 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇儀式的行事を通して、素早く整列しようとする姿や、積極的に話を聞こうとする姿が見られるようになった。 ◇勤労生産、奉仕的行委などを通して、身の回りの環境に自ら働きかけ、よりよい学校づくりを目指そうとする姿勢が見られた。 ◇『3つの「あ』』や生活目標の設定などを通して、よりよい自分を目指して前向きに生活しようとする姿勢が見られる。 ◇朝読書や読書週間を通して、様々な感性に触れ、豊かな心を磨く姿が見られた。 ◇学習成果発表会を通して、「仲間」と認め合い、「自分」の成長も実感できる「思いやり」「自尊感情」が身に付き始めている。 	<p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇学級会の推進を通して、よりよい集団を目指す上での解決策を考え、行動できる力を高める必要がある。また、課題から解決までの見通しをもてるようにする。 ◇委員会活動やクラブ活動、異学年交流などを通して、よりよい集団生活を目指し、児童が自治的に活動していく力を高めていく必要がある。 ◇道徳教育を充実させ、互いに尊重する心や寛容な心を醸成していく必要がある。

「豊かな心」の育成のために着目する資質・能力 「仲間」と認め合い、「自分」も大切にする「思いやり」「自尊感情」等の醸成
 ～「道徳教育の推進」～ ～「相互承認の態度」を高める～

具 体 的 な 取 組	①生活・生徒指導の推進と充実	②子どもの心が動く行事等の推進	③自発的・自治的な活動の推進
	<ul style="list-style-type: none"> ・儀式的な行事や勤労生産、奉仕的行事などを通して、規律ある行動を心掛け、仲間と共によりよい学校づくりを目指す姿勢をさらに高めていく。 ・『3つの「あ』』や生活目標の設定・実践などを通して、あいさつや歩き方、後片付けなど、よりよい自分を目指して前向きに生活しようとする姿勢をさらに高めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習成果発表会などの文化的行事を通して、児童が自治的に活動していく力を高めていく。また、「思いやり」と「自尊感情」がより一層身に付くよう充実させていく。 ・人間尊重の教育を踏まえた道徳教育を充実させ、互いに尊重する心や寛容な心を醸成していく。 ・朝読書や読書週間、学校玄関ホール掲示を活用し、感性を磨き、豊かな心作りに努めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各活動に育ちの目標を設定し、各学年・学校が共通理解し協働できるようにする。 ・学級会での話し合いを通して、よりよい集団を目指して課題を見つけ、解決に向けて自分事として話し合う力を高めていく。 ・委員会活動やクラブ活動、異学年交流を通して、よりよい学校づくりを目指して課題を見つけ、解決策を考えながら行動する姿勢を高めていく。

〈本プログラムの実行に向けて〉



家庭・地域や
諸機関等との
連携・協働

学習成果発表会などの学校行事を地域に公開することで、開かれた学校づくりを推進する。
 図書支援ボランティアにご協力を頂き、子どもたちの読書に対する興味・関心を高める。